



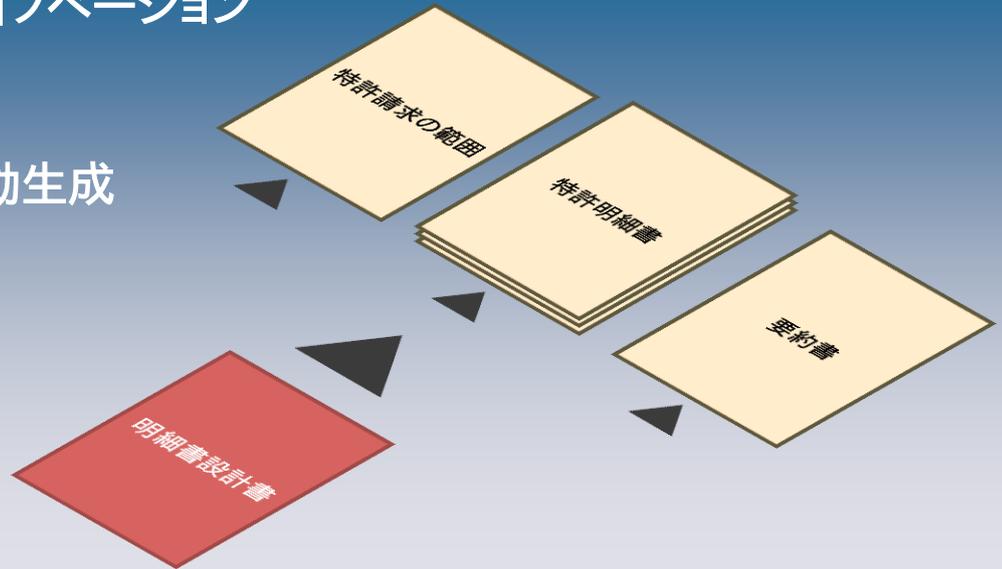
PatentGenerator®

パテント ジェネレータ

<特許多数出願中>

特許出願書類作成のイノベーション

明細書設計書から
特許出願書類を半自動生成

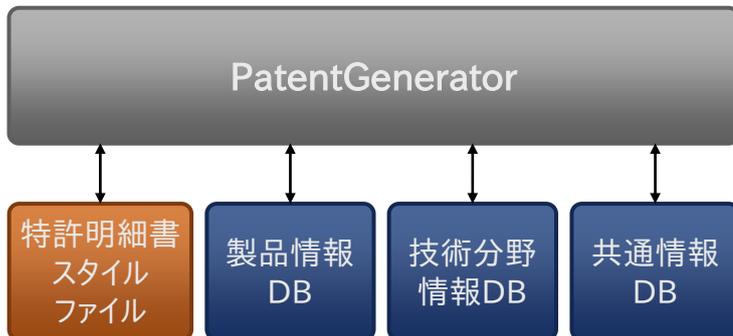


PatentGeneratorは、明細書設計書から特許出願書類を半自動生成します。

PatentGeneratorは、入力となる明細書設計書(※)の言語解析を基に、特許明細書を含む特許出願書類を半自動生成します。また、再利用性の高い文章を格納する特許部品DBを整備することで、より効率よく特許出願書類を生成することができます。※明細書設計書とは、特許請求の範囲と同様の文書であり、請求項以外に、各請求項の技術開示を行う実施の形態番号、各請求項に係る発明の概要説明、各請求項中の技術用語の説明、各請求項に係る発明が解決する課題、各請求項に係る発明の効果、などを記載した文書のことです。

PatentGeneratorの仕組み

発明を構成する構成要素の実現手段の説明文を格納する製品情報DB、任意の技術分野特有の専門用語の説明文を格納する技術分野情報DB、全技術分野に共通の定型文を格納する共通情報DBの3種類の特許部品DBから必要な文章を取得し、特許出願書類の書式・様式を定義した特許明細書スタイルファイルの内容に従い、特許出願書類を生成します。



特許部品DBの自動構築

特許書類(特許公報、特許出願書類など)から、各種部品情報を抽出し、特許部品DBを構築するシステム(特許部品DB構築システム: PatentDatabaseCreator)を、別途ご用意しています。このシステムを使用することにより、誰でも簡単に、効率良く、特許部品DBを構築することができます。

カスタマイズ性

3種類の特許部品DBは、編集・追加が可能です。また、特許明細書スタイルファイルの内容も、編集・追加が可能です。これにより、特許明細書の作成において培ってきたノウハウを詰め込んだ最強のツールにカスタマイズすることができます。

効率化

PatentGeneratorは、明細書の約50%を自動生成します。これにより、明細書の作成時間を大幅に短縮することが可能となります。

PatentGeneratorを使用することにより、明細書の作成パフォーマンスがおよそ**1.8倍**になるというベータテストの結果が得られています。

高品質化

PatentGeneratorは、特許請求の範囲の構成要素の名称等に応じて、特許部品DBから必要な文章を取得し、明細書を生成します。これにより、造語などの用語の説明漏れを防ぎ、品質の良い明細書を作成することが可能となります。また、PatentGeneratorを使用することにより、明細書の品質がおよそ**1.4倍**になるというベータテストの結果が得られています。



有限会社アイ・アール・ディー

〒540-0008

大阪市中央区大手前1丁目7番31号 OMMビル8階 私書箱53号

TEL:06-6944-4530 FAX:06-6944-4531

http://corp.ird-pat.com/system_pg.html pg_support@ird-pat.com

PatentGeneratorの機能

特許出願書類の生成

明細書設計書から、明細書（一部）、特許請求の範囲、要約書を自動生成します。
自動生成の基となる文章などは、明細書設計書に記載の請求項中の文言や、それらに付与されたコメント、特許部品DBに保存されている文章などです。

特許明細書を生成する特許明細書生成部



特許明細書生成部は、特許明細書を生成する

前記属性情報は、特許文書を分類するための情報であり、



属性情報は、特許文書を分類するための情報である。

特許文書が格納される特許文書格納部



特許文書とは、明細書、特許請求の範囲、図面、要約書である。

請求項のリナンバリング

請求項の番号をリナンバリングします。

図面の簡単な説明の生成

明細書の記載内容（主に、発明の実施の形態の部分）から、図面の簡単な説明を生成します。

符号の説明の生成

明細書の記載内容（主に、発明の実施の形態の部分）から、符号の説明を生成します。

説明文の自動補充

指定した文字列（文、語句など）に対する詳細な説明を補充します。

特許情報格納部101は、特許出願書類や特許明細書などを示す情報である特許情報を格納している。

構成要素名抽出部102は、特許情報格納部101が格納している特許情報から、発明の構成を示す名称である構成要素名を抽出する。



特許情報格納部101は、特許出願書類や特許明細書などを示す情報である特許情報を格納している。

特許情報格納部101は、不揮発性の記録媒体が好適であるが、揮発性の記録媒体でも実現可能である。

構成要素名抽出部102は、特許情報格納部101が格納している特許情報から、発明の構成を示す名称である構成要素名を抽出する。

段落番号の挿入・削除

明細書に段落番号を挿入、削除します。

図面の挿入

指定された箇所に、図面（画像ファイル）を挿入します。

HTMLファイルの作成

電子出願ソフトで出願する際に使用するHTMLファイルを作成します。

要約文字数のカウント

要約書中の要約部分の文字数をカウントします。

PatentGeneratorの動作環境

OS	・Windows 8、8.1 (32bit、64bit) ・Windows 7 (32bit、64bit) ・Windows Vista (32bit、64bit)
アプリケーション	・Office 2013 (Word2013、Excel2013) ・Office 2010 (Word2010、Excel2010) ・Office 2007 (Word2007、Excel2007)
マシンスペック	上記OS、アプリケーションが動作するもの

本製品は、独立行政法人情報通信研究機構（NICT）の民間基盤技術研究促進制度に基づく委託研究「知的財産（特許・商標）構築・活用のための情報通信基盤技術の研究開発」（平成20年10月～平成22年9月）の研究成果に基づきます。